



富士ワイズメンズクラブは「社会を明るくする運動富士市推進委員会」の加盟団体です

国際会長主題	キム・サンチェ	世界とともにワイズメン
アジア太平洋地域会長主題	大野 勉	100年を超えて変革しよう
東日本区理事主題	大久保知宏	私たちは次の世代のために何ができるのか？
富士山部部長主題	小原進一	ワイズリニューアル
富士クラブ会長主題	小澤嘉道	何事も、楽しんでいきましょう



**2021年**  
**11月** 会報

11月強調月間  
**A S F**

☆2021年11月例会☆

と き 2021年11月10日(水) 18:30~  
と ころ ホテルグランド富士 (0545-61-0360)  
受付 金井 淳君・菊池初彦君  
司会 鈴木靖巳君

- 1. 開会点鐘 小澤会長
  - 1. 開会の挨拶 高野 亨君
  - 1. ワイズソング・ワイズの信条 司会
  - 1. 東日本区理事、富士山部部長、会長主題の唱和
  - 1. 会長挨拶 小澤会長
  - 1. ゲスト・ビジターの紹介 小澤会長
  - 1. 食前の感謝 次田升勇君
  - 1. 卓話 加藤昭夫様 「渋沢栄一について」
  - 1. 誕生日 司会
  - 1. 監事・書記・会計・事務局報告
  - 1. 出席率・スマイル報告
  - 1. 閉会の挨拶 仲澤昭夫君
  - 1. 閉会点鐘 小澤会長
- 例会終了後 役員会 担当 高野書記

第34期富士クラブ

会 長	小澤 嘉道
副会長	菊池 初彦
直前会長	高野 亨
監 事	仲澤 昭夫
監 事	吉澤 廣美
書 記	高野 亨
会 計	鈴木 靖巳
担当主事	金井 淳
ドライバー委員長	吉澤 廣美
親睦委員長	岩辺 富雄
BF.EF.IBC.DBC 委員長	岩辺 富雄
ユース委員長	増田 隆
CS 委員長	菊池 初彦
プリテン委員長	増田 隆
EMC 委員長	市川 文彦
物品管理委員長	次田 升勇
特別・文献委員長	漆畑 義彦
静岡 YMCA 運営委員	井上 暉英
東日本区監事	漆畑 義彦

**11月 Happy Birthday**

該当者なし

10月例会報告

在籍会員	13名	例会出席者	10名	スマイル基金	10,000円	CS基金	623円
功労会員	名	出席率	77%	スマイル累計	24,000円	CS累計	1,619円
担当主事	1名	ゲスト	名	ビジター	名	総出席者	10名

## 巻頭言

### 健康腸（長）寿の話

次田 升勇

8月8日から9月までの2か月間今まで経験したことがない長い休業をしました。もっとも今から29年前には交通事故で40日程入院しましたが店を休むことはありませんでした。初めの1週間はお盆の支度やらで何かと忙しく過ごしましたがその後はただぼーとしているのが勿体無いと考え、少し体の事を考える時間に使ってみようと思いついて入ってくる食物が最後に排出される大腸の働きを考えてみようと思いました。皆さんご存知のとおり60歳からの日本人の死因で3人に1人は大腸がんで亡くなるそうです。そこで大腸の働きを良くする善玉菌を増やして下さい。食物繊維を多く採りビフィズス菌、乳酸菌、オリゴ糖などをしっかり採りながら適度な運動をすることで、インフルエンザ予防にも効果があるそうです。私は今まで大腸などに気を付けたことなどありませんが70歳を過ぎてみて健康の事を考える時間をこの緊急事態宣言の休業が与えてくれたと思うようになりました。ワイズの皆さん、決して若くはないですのでご自分の健康ワークのプランの中に大腸のことを入れてみてはいかがでしょうか。



11月例会の開会挨拶をする小澤会長

### 10月例会報告

久しぶりに今期2回目の対面（当たり前ですが）例会が開催されました。コロナも新規感染者が今のところ相当減少してきましたが油断は禁物！早く安心して元の暮らしに戻れることを願っています。小澤会長の開会点鐘、吉澤君の開会の挨拶で10月例会は開催されました。広い会場に3つのテーブル、1つのテーブルには3~4人。密はすごく避けられますが、何となく寂しい感じは否定できませんでした。しかし小澤会長の力強い前向きな挨拶でその感じは吹き飛びました。富士クラブらしい例会になったのは言うまでもありません。やっぱりオンライン会議にはない対面会議の良さが、当たり前ですが戻ってきました。マイタイムアワーとなりました。トップバッターは井上君です。鹿の肉をもらったが、ふだん食べたことが無いのでどう

して食べようかと迷っているそうです。吉澤君は町内会長をやった時の苦労話をしてくれました。次田君は



コロナで長い間仕事が休みだったので仲間と伊東の温泉に一泊旅行に行きリフレッシュしてきてコロナ後の仕事に備えているそうです。1年間休会し久しぶりに出席した菊池君は小澤会長が熱心に会

社に来てくれて、今期計画しているプラスチックごみの海岸清掃についていろいろと話し合いをしているとのことでした。そして例会でワイズソングを久しぶりに歌って大変感激したそうです。鈴木君は兄妹で静岡空港から出雲方面にカニを食べに行く予定だそうです。来年80歳になるのでその記念旅行だそうです。美味しいカニを沢山食べて益々元気になり、ワイズも益々頑張ってください。高野君は栃木にゴルフ、丁度コロナの規制が解除された日だったので夜はおいしいお酒で盛り上がったそうです。翌週も金沢へゴルフと、遊びまわってしまったということです。おめでたい話で初孫が誕生されたそうです。おめでとうございます。岩辺君は週4回お孫さんのサッカーの練習の送り迎えしているそうです。コロナで厳しい商売をしているので支援金の話をしてくれました。仲澤君は何かしなければならぬと考えているそうです。世界史のお話をしました。世界観が変わってきたそうです。小澤君はメダカの飼育をやっておりランチュウに凝っているそうです。富士川の河口に夜、餌となる手長エビを捕獲に行くそうです。うなぎも飼っていて餌は金魚で毎週5~6匹。スッポンも飼っており毎日が楽しいそうです。趣味があるといいですね。最後に増田君です。母校の高校が来年創立100周年ということで、現役時代の懐かしい話をしていました。続いて誕生日です。10月は岩辺君、菊池君、次田君の3名で久しぶりにハッピーバースデーソングを歌いました。続いて各委員会の報告、出席率、スマイル報告があり、井上君の閉会の辞で10月の例会は終了しました。



10月誕生日 左から岩辺君、次田君、会長、菊池君



## 理事メッセージ

## 東日本区理事 大久保知宏

ASFの国内での資金使途の一つであるSTEP IIでの東西日本区理事による講義についてご報告します。STEP IIは、日本YMCA同盟が主催するYMCAスタッフの研修です。毎年東西日本区理事は各自45分程度のワイズメンズクラブ理解のための講義を行うことになっています。今年度も10月20日19時～20時30分に受講者12名を対象に行いました。私は国際協会が作成した「ワイズメンズクラブへようこそ」という新規入会者向けに作られた資料をベースに、今年度作成されたワイズメンズクラブとYMCAのパートナーシップをまとめた資料(資料名:YMI & YMCA CELEBRATING 100 YEARS OF PARTNERSHIP IN 2022)を追加したものを利用して講義を行いました。

## 11月の強調月間テーマ

## ASF(アレキサンダー奨学基金)

ワイズメンズクラブの重要な目的は、パートナーであるYMCAの活動のミッションを支援することです。1954年以来、ワイズメンズクラブ国際協会のアレキサンダー奨学基金は、世界中のYMCAのリーダーシップを開発するために資金を提供してきました。YMCA連帯基金は、現在、新型コロナウイルス感染症のパンデミックに苦しむ31の国のYMCAに必要な支援を行っています。皆さまのご好意により、ワイズメンズクラブ国際協会は、この重要な活動の20,000スイスフランを寄付する事ができました。

## 「ASF 献金へのご協力をお願い」

地域奉仕・YMCA サービス事業主任

深尾香子(東京多摩みなみ)

ワイズに入会してから日の浅い方々を特に意識してお伝えします。表題の献金は、毎年2月15日を締切日とした通年の取り組みで、11月は強化月間としてその意味を皆で考え、夫々ができる範囲で献金額を決めてご送金頂くものです。クラブから各部を通じて、東日本区へ集約され、国内のYMCAスタッフやユースリーダーの研修のために使われています。ASFの献金目標は会員一人当たり500円以上ですが、昨年に続き新型コロナウイルスの蔓延によって世界の多くのYMCAの事業、プログラムがストップしているため、財政難に直面し、閉鎖やスタッフの解雇等の危機にさらされているYMCAも多数あります。・会員数が減って、年金生活者が増えているところに、感染症対策で打撃も受けていて恐縮ですが、グローバルな視点のもと、ASF献金への一層の協力をお願いします。

## 第3回ワイズ・ナイトフォーラム開催のご案内

第2回は10月24日に開催され、参加者総数76名、一般参加者10数名でした。第3回ワイズ・ナイトフォーラムを11月21日(日)20時～22時に開催します。1部は西村隆夫さま(チェンマイクラブ)の講演、2部は「ワイズ青少年事業活動の魅力・・・」のパネル・ディスカッションです。是非ご参加ください。

- 例会終了後役員会が開催されました。
- 2021年7月3日の熱海伊豆山の土砂災害の義援金は500,000円と決定しました。寄付の方法としては、YMCAではなく富士市を通じて熱海市に寄付を検討することとなりました。
- 富士クラブの帽子やジャンパーを今期、新調することになりました。物品委員長は執行部に選定を委任しました。
- 9月25日の予定だった富士山部部大会はコロナ禍の為、中止となりました。



例会終了後、役員会を実施しました



## マイタイム

## 菊池 初彦



第65回静岡県紙業振興大会で、この度、富士市長 顕彰 地場産業功績者三名のうち東陽紙業株式会社様、コアレックス三栄株式会社様、株式会社丸元紙業が表彰されることになりました。本当に光

栄の事と思います。当社は、昭和30年代に古紙回収・販売のために父菊池文夫が個人創業しました。静岡県東部地区を中心に業務を展開しまして、同年関東方面からの古紙購入を始めました。

昭和41年、清水町に三島営業所を開設しました。

昭和52年に有限会社菊池文夫商店を、有限会社丸元紙業に改称しました。

平成14年株式会社丸元紙業に改組し、私が代表取締役役に就任することになり現在に至っております。

「古紙は街の森林資源」をモットーに県内製紙メーカーや他の仕入れ業者と信頼関係を大事にしています。



## 熱海市伊豆山土石流災害に義援金

富士ワイズメンズクラブは11月2日、小澤会長、高野書記、鈴木会計の3名が熱海市役所を訪れ、斉藤栄熱海市長に義援金の目録を手渡しました。



義援金の目録を斉藤熱海市長に手渡しました

### 義援金寄付にあたり

富士ワイズメンズクラブ会長 小澤 嘉道

私達はワイズメンズクラブ国際協会の東日本区に加盟しております富士ワイズメンズクラブと言います。日本全国に140クラブ、約3,000名の会員がおります。地域社会への奉仕と、青少年健全育成の共通理念のもと活動するクラブです。熱海市にはワイズメンズクラブが2クラブあります。その1クラブである熱海グローリーワイズメンズクラブは私達富士ワイズメンズクラブの親クラブであり、熱海市には大変ご縁があります。この度の熱海伊豆山土石流災害にあたり、被災された皆さまに何かお役に立てればと会員の思いをこのように形でさせていただきました。被災された住民の皆さまの一日も早い復興と、平穏な毎日が過ごせることを心よりお祈り申し上げます。

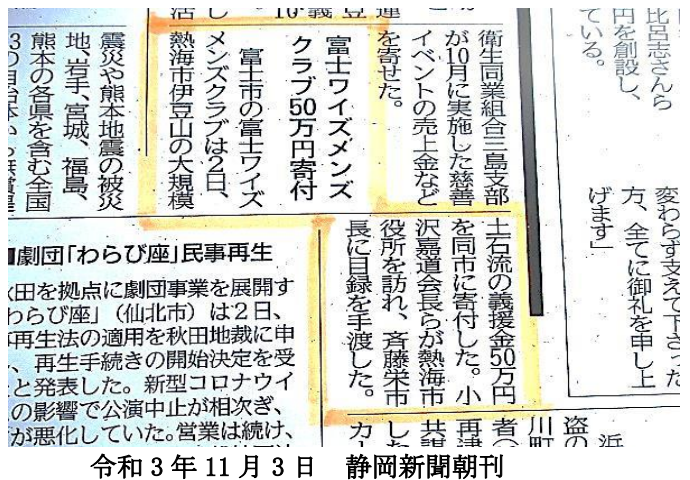


左から斉藤熱海市長、小澤会長、高野書記、鈴木会計  
**斉藤熱海市長のコメント**

令和3年7月3日に発生しました、熱海市伊豆山土石流災害に際しまして、暖かいご支援を賜り誠にありが

とうございます。

義援金につきましては、被災された方々へしっかりお届を致します。



特定非営利活動法人静岡 YMCA

11月度理事会・運営委員会 運営委員 井上暉英

11月4日 静岡YMCA熱海センター

### 議題

- (1) 中学生英語スピーチコンテスト  
実施日11月27日(土)リモート方式
- (2) 熱海市伊豆山土石流災害支援寄付について
- (3) 機関誌発行 令和4年1月発行予定

### 報告

- (1) 各クラブの活動状況
- (2) 10月度議事録案承認の件
- (3) その他

**富士山YMCAだより**

富士山 YMCA 金井 淳

緊急事態宣言前からテントサイトを利用されるお客様は多くいらっしゃいましたが、緊急事態宣言解除以降、保育園・幼稚園の園外お泊り保育、小学校の林間学校、横浜 YMCA 職員の研修など平日の利用が増えてきています。また、「バイ・シズオカ〜今こそ！しずおか！！元気旅！！〜」のように、富士山 YMCA にお得にご宿泊できるキャンペーンも続々と再開されています。目の前にそびえる白く雪を被った富士山を見に、ぜひお泊まりにお越しくください。



朝霧高原は冬到来です